



©K.Okawara, Jet Inoue

iコミュ!

iのまち稲城 コミュニティ & コミュニケーション ペーパー!

稲城市が 都内で最も 犯罪の少ない まちとなりました!

市内における昨年（令和元年）中の刑法犯認知件数は338件であり、都内（町村を除く）で最も少ない件数となりました。

これは自治会をはじめとした地域の力、多摩中央警察署・市の力を結集して日々活動をしてきた成果です。これからも、地域一体となって犯罪の少ない安全・安心なまちを築いていきましょう!

地域における主な防犯の取り組み

年末市内一斉防犯パトロール

令和元年12月18日、市内7か所を拠点として、年末市内一斉防犯パトロールが実施されました。この防犯パトロールは、稲城市安全・安心まちづくり推進協議会の主催により、今回で25回目の実施となりました。各自治会をはじめ、地域の多くの方々が一斉に集まり、延べ961人、169団体の方々によりパトロール活動が行われました。

増えています! 日頃の防犯パトロール

自治会をはじめ、多くの地域団体が日頃から防犯活動を実施しており、昨年末時点で130団体が防犯活動団体として市に登録されています。また、個人でも、昨年末現在24の方が登録されています。市に登録した防犯活動団体・防犯活動者には、市から帽子・ベスト・腕章等の防犯グッズが支給されます。

昨年中は、延べ約10万3千人の方が防犯パトロールを実施し、地域の安全の向上に貢献しています。

稲城防犯駅伝パトロール

多摩稲城防犯協会の主催で令和元年5月6日に「第14回 稲城防犯駅伝パトロール」が実施されました。当日は若葉台交番、平尾自治会館をそれぞれ出発点とし、市内各地を、多くの方によりたすきをつなぎ、パトロールを行いました。



市民の皆さんがたすきをつなぐ防犯駅伝パトロール



市内一斉防犯パトロール



自治会の皆さんによる防犯パトロール

自治会連合会視察研修を実施しました！

自治会連合会では、見聞を広め自治会活動の参考としていただくことを目的に毎年、視察研修を実施しています。

昨年は、11月15日に、①南山東部区画整理事業地内トンネル建設地、②学校給食調理場建設地、③南山小学校内応急給水設備、④いなぎペアパーク、⑤生活支援サービス拠点東長沼、の5箇所を見学しました。

①②では、南山地域の新たな街における建設状況を、③④では震災など、いざという時のための防災設備の確認を、⑤では、NPO事業所により新たに開始された配食サービス事業の見学を行いました。

また、施設見学のあとは、昨年実施した「自治会運営に関するアンケート調査」について、その集計結果を公表し、自治会活動についての情報交換を行いました。

自治会運営に関するアンケート調査を実施しました

昨年、自治会連合会では、市内37の自治会に対し、「自治会運営に関するアンケート調査」についてご協力をお願いし、34の自治会からご回答をいただきました。ご協力いただいた団体に改めて御礼申し上げます。

アンケートでは、各自治会の活動内容、役員の選出方法、会費、運営課題等について、幅広くご回答いただきました。

その中で、自治会連合会に期待するものとしては、「情報交換」が最も多い回答となりました。連合会としても、そうした声を受け、自治会運営の一助となるための活動を検討・実施してまいります。

※アンケート調査の結果の詳細は、市ホームページに掲載しています。



トンネル建設現場を視察



ペアパークの防災設備を見学

<自治会運営の課題 TOP3 >

- ①役員・理事の負担が大きい
- ②役員・理事の高齢化
- ③役員・理事の成り手（後任）がない

<自治会連合会に期待するもの TOP3 >

- ①情報交換の機会の提供
- ②行政との調整
- ③自治会への加入促進

「稲城市防犯のつどい」を開催しました！

令和2年1月23日に、稲城市自治会連合会、稲城市安全・安心まちづくり推進協議会、多摩稲城防犯協会の三者共催で「稲城市防犯のつどい」を開催しました。

当日は、振り込め詐欺等を題材とした落語（三遊亭吉馬氏）のほか、多摩中央警察署による防犯講話を実施し、お集まりいただいた多くの方にご好評いただきました。



東長沼自治会 (東長沼)

東長沼は、稲城市の中央に位置し、稲城駅と稲城長沼駅、ガンダムがあるペアテラスや市役所、多摩川や三沢川、梨畑や南山と、住居環境と自然豊かな田園風景が残る、人と緑が調和した街です。

この地域には、自治会・神社・青少年・体育振興会・みなみ会盆踊り・商店街等の各団体が企画をして、誰でも参加できる行事やイベントが多数あります。東長沼自治会では、運動会や環境美化、福祉への協力等のほか、特に防犯・防災の取り組みを積極的に行っており、安全で安心して暮らせる街、いざという時は助け合い、人と人の繋がりがあがる「地域の絆づくり」を大切に活動しております。



自治会や自主防災組織の案内や活動報告は facebook や twitter を活用して幅広い世代に情報提供しております。



ペアパーク植栽活動



亀山下公園植栽活動



運動会



多摩川洪水想定訓練

向陽台 6 丁目 団地自治会 (向陽台)

多摩ニュータウンの東端にある向陽台 6 丁目団地自治会は、1 号棟の都民住宅と、2～4 号棟の都営住宅を合わせて 162 世帯で構成されております。

団地が出来たころは子育て世帯も多く、すべての住戸が埋まっていたのですが、昨今は都民住宅も古くなり、空き

家ができていました。

そこに自治会の要望で、東京都と稲城市にご尽力を頂き、空いていた都民住宅 1 階の部屋を転用し、「生活支援サービス拠点」を作るというプロジェクトが、7 年越しで昨秋ついに結実しました。特定非営利活動法人「NPO ふれあい広場ポーポーの木」が、高齢者や障害者の訪問サービス等を運営するほか、地域の困りごと支援なども

行っており、今後もますますいろんな世代の方々が安心して暮らしていける団地となっていくと感じています。

小さいお子さんや、子育て中の方々、忙しい働き盛りの方、障害を持つ方、高齢の方々が皆安心して暮らしていけるよう、出来る人が出来る時に出来ることを協力する自治会活動を目指しています。



「生活支援サービス拠点 向陽台」開所式



数年ぶりに放置自転車の撤去作業。この日は自治会役員で 80 台を撤去!!



オンリー・ワンの住まい探し
株式会社マイハウス
東京都知事(1)第97551号

賃貸・売買・管理
営業時間 / 10:00~18:00 定休日 / 火曜・水曜日
稲城市矢野口619-14 ☎042-370-3900

終活してありますか?

毎年4月から開講!
「終活セミナー」やっています。

私たちは、地域に密着した葬儀屋さんとして、市内で様々な活動をしております。お葬式のこと、終活準備のこと、我々専門家に相談ください!不安を心に变えましょう!
※加算: 無料

365日 24時間受付中
稲城市内の郵便局に
パンフレット置いてます

家族葬の花セレモ
〒206-0811
東京都稲城市押立1744-80
☎0120-17-8794



ご存じですか？資源ごみの集団回収

資源ごみの集団回収は、市が実施する古紙・古布・ビン・缶などの資源ごみ回収とは別に、自治会や管理組合、子ども会等の地域団体が自主的に回収場所や回数を決めて、資源ごみを回収業者へ引き渡す活動です。

市では、この活動に対して、平成元年（1989年）から回収量に応じた補助金を交付しています。平成30年度

は73団体の皆さんにご協力いただき、1,844トンもの資源ごみが回収されました。

この回収活動を通じて、ごみを減量し、リサイクル意識の向上や、地域の親睦交流に役立てていただいています。また、市からの補助金は、各団体のニーズに応じて、様々な用途で活用されています。

なお、令和2年度の補助金対象となる資源ごみ及び単価については、古紙（新聞紙、雑紙、ダンボール等）・古布・スチール缶・牛乳パックが9円/kg、アルミ缶・食用廃油が6円/kgとなっております。

地域や集合住宅の営利を目的としない団体（20世帯以上）で、上記補助金対象資源ごみの回収を新たに検討される際には、是非、市役所環境課ごみ・リサイクル係（042-378-2111 内線262、263、265）にご相談ください。

自治会運営費は「資源ごみ回収」で！ ～若葉台ワルツの杜団地自治会～

若葉台ワルツの杜団地自治会では、マンションの自治会規約で居住者全員が自治会会員ですが、自治会の会費は徴収していません。「会費を集めなくて運営費はどうしているの？」とお思になるかもしれません。

稲城市では「資源ごみ集団回収補助金制度」が充実しており、当団地では年間約130トン（一世帯あたり約150kg）の資源ごみを回収し、総額約120万円の補助金支給を受けています。これを財源とし、年3回の団地

内イベントの開催や、自主防災組織および老人会への支援、環境美化活動、さらには若葉台地区の地域活動の資金に充てています。

マンション等の集合住宅では別途管理費等を納めていますので、すべての自治会にこのシステムが当てはまるとはいえませんが、このような市の制度を利用することによって、「資源ごみのリサイクル」と「自治会の運営資金源」の両立が図られるのではないかと思います。



団地内のイベント風景
(ビアパーティー)



アダプト制度を利用した花壇整備

「生活支援サービス拠点 向陽台」がオープン！

向陽台地区の都民住宅の空き室を活用した多世代対応型の「生活支援サービス拠点 向陽台」が令和元年11月30日に開設されました。

都民住宅を地域住民に必要な生活支援サービスを提供する拠点として活用するのは都内初の試みで、稲城市が東京都から空き室を借用し、公募で選定

した運営事業者「NPO ふれあい広場ポーポーの木」が、高齢者向けデイサービス・家事援助などの生活支援訪問型サービス、障害者重度訪問介護、一人親家庭ホームヘルプ（ヘルパー派遣）、産後間もない母親の育児支援にあたります。

開設した拠点は向陽台六丁目団地

1号棟の110号室。1階の角部屋で、3LDK約73㎡の広さです。オストメイト対応トイレも新設し、バリアフリー化の改修も行われています。

地域の相談窓口として、ぜひご活用ください。

【生活支援サービス拠点 向陽台】
（所在地） 稲城市向陽台 6-9-1-110
（運営事業者） 特定非営利活動法人
NPO ふれあい広場ポーポーの木
（電話） 042-379-3373



稲城市自治会連合会だより「iコミュ！」
第10号 2020年3月発行
発行者：稲城市自治会連合会
事務局：稲城市総務部総務契約課
稲城市東長沼 2111 番地
電話 042-378-2111（代表）